

## イード・アル＝アドハー：アッラー に ちかづく こと の よろこび

### そんけい すべき ムスリム の みなさま！

クルバンとは、たんにかちくをぎせいとしてささげるといっただけではありません。とくしんをついきゅうし、アッラー（スバーナワタラー）にちかづくことです。それは、「いいなさい。『ほんとうに、わたしのれいはいも、わたしのほうしも、わたしのせいも、わたしのしも、しよせかいをすべるしよアッラーのためにある』」<sup>1</sup>というアッラー（スバーナワタラー）のいましめをこころからじゅんしゅすることです。

いっぽう、イード・アル＝アドハーはぜんこのアッラーからけいけんなしもべたちにあたえられたものです。

### しんあいなるしんこうしゃのみなさま！

イードとは、アッラー（スバーナワタラー）のみちにおいてあたえ、わかちあひびのことです。イードとは、おもい、おもわれるひびのことです。ですから、りんじんの、しんるいの、もたざるひとびとの、みよりのないこの、こんきゅうしているひとびとのけんりをまもりましょう。

イードのほんしつはスィラーイ・アッ＝ラヒーム（じひのみち）にあります。りょうしんをはじめ、めうえのひとやゆうじん、しんせき、りんじんをたずねましょう。かれらのいのりをうけとりましょう。びょうきのひとやこうれいのひと、みすてられたひととイードのよろこびをわかちあひましょう。わたしたちのみらいであるこどもやわかものたちから、イードのもつせいしんてきなふんいきをうばうことのないようにしましょう。

イードのひびとは、しんこうじょうのどうほうあいがかたまるとくべつなときです。きずつき、かなしみにくれるこころは、イードのうつくしさ、かみのしゅくふくのゆたかさによっていやしましょう。

### しんあいなるムスリムのみなさま！

イードのひびとは、わたしたちがひとつのウンマ（きょうどうたい）であるといういしきをたかめるときです。ちとなみだのながれるなかでイードをむかえる、よくあつされ、しいたげられたしんこうじょうのきょうだい、しまいたちのために、こえにだして、あるいはこころのなかでいのり、ささえましょう。ムスリムのすまうくにぐに、へいわに、あんぜんにイードのひびをたのしめるようぜんこのしゅ（スバーナワタラー）にねがひましょう。

イード・アル＝アドハーがわたしたちのたましいにしゅけさを、かていにしゅくふくを、わたしたちのそくとイスラームせかいにへいわをもたらしてくれるよう、このぼをかりてぜんこのアッラー（スバーナワタラー）にいのります。イード・ムバーラク。みなさまのイードにこうふくがありますように。

<sup>1</sup> An'am, 6/162.